

第22期
第4回白鷹町農業委員会総会 会議録

開催日時 令和2年9月25日(金) 午前11時00分開議
開催場所 白鷹町中央公民館 2階 大会議室

出席委員 (11名)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 樋口金一郎 | 2. 新野 清 | 3. 伊勢亀崇男 |
| 4. 児玉 匡樹 | 5. 鈴木 政司 | 6. 高橋 康子 |
| 7. 中川 要一 | 8. 齋藤永治郎 | 9. 丸川 正博 |
| 10. 村上 浩康 | 11. 小林 孝次 | |

農業委員会事務局

事務局長	大木 健一
事務局長補佐	橋本 達也
農地調整主任	青木 ひろみ

付議事件

日程第1		議事録署名委員の指名について
日程第2		会期の決定について
日程第3	報告第 3号	農地の賃貸借契約の解約について
日程第4	報告第 4号	農用地の利用関係の調整の報告について
日程第5	議案第 11号	農地法第3条の規定による許可について
日程第6	議案第 12号	農用地利用集積計画の決定について
日程第7	議案第 13号	農用地利用集積計画作成の要請について

議 長 (会長 小林 孝次)

ご参集大変ご苦労様でございます。

これより、第4回白鷹町農業委員会総会を開会いたします。
本日の出席委員は全員であります。定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。
事務局長より議事日程の説明を求めます。

大木事務局長 はい、議長。

議 長 はい、大木事務局長。

大木事務局長 はい。【議事日程説明】

議 長 議事日程の説明が終わりました。議事に入ります。

日程第1 「議事録署名委員の指名」を行ないます。

本件については、白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項の規定により、
6番 高橋康子委員 9番 丸川正博委員の両名を指名いたします。

日程第2 「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。本総会の会期については、本日一日といたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

議 長

ご異議なしと認めます。よって会期は本日一日限りといたします。

日程第3 報告第3号「農地の賃貸借契約の解約について」を議題といたします。会長に代わり、事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 はい。ご説明いたします。

報告第3号 「農地の賃貸借契約の解約について」農地法第18条第6項の規定により農地の賃貸借契約の合意解約の通知があったので報告する。

番号 1

通知人 賃借人 白鷹町大字〇〇〇〇番地〇〇 氏名 〇〇 〇〇
賃貸人 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇

土地の表示

所 在 大字〇〇〇〇
地 番 〇〇〇〇番地〇
地 目 田
地 積 1 8 8 m²
契約期間 平成 2 9 . 4 . 2 6 ~ 平成 3 9 . 2 . 2 8
解約日 令和 2 . 9 . 2
解約の事由 相手方の要望
他 3 件
報告は以上になります。

議 長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。
それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承するに、ご異議ありませんか。

《 異議なしの声 あり 》

ご異議なしと認めます。

よって、本件については、報告のとおり了承することに決しました。

日程第 4 報告第 4 号「農用地の利用関係の調整の報告について」を議題といたします。会長に代わり、事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 はい。ご説明申し上げます。

報告第 4 号「農用地の利用関係の調整の報告について」農業経営基盤強化促進法第 1 5 条に基づく農用地の利用関係の調整について、結果を次のとおり報告する。

番号 1

申出人 白鷹町大字〇〇〇〇番地〇 〇〇 〇〇

土地の表示

所 在 大字〇〇〇〇
地 番 〇〇〇〇番地
地 目 田
地 積 2 0 0 0 m²
申出内容 土地の売却のあっせん
結 果 調整により〇〇〇〇氏と売買が成立

所 在 大字〇〇〇〇
地 番 〇〇〇〇番地の〇
地 目 田
地 積 1 7 9 4 m²
申出内容 土地の売却のあっせん
結 果 調整により〇〇〇〇氏と売買が成立
説明は以上になります。

議 長

説明が終わりました。

ここで、1番案件について、調整委員の5番 鈴木政司委員よりあっせんの報告をお願いします。

鈴木政司委員 はい、議長。

議 長 はい、高橋委員。

鈴木政司委員

8月、わたくしと、安達善晴 農地利用最適化推進委員の2名で、申出人〇〇〇〇氏より申請があった、大字〇〇の農地2筆の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇番地 〇〇 〇〇氏、及び、白鷹町大字〇〇〇〇番地 〇〇〇〇氏より、それぞれ1筆を買っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金 額

〇〇 〇〇氏への売却分 田 1筆 2000㎡ 総額〇〇万
〇〇 〇〇氏への売却分 田 1筆 1794㎡ 総額〇〇万

引渡の時期は、いずれも令和2年10月28日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

8月31日付で調整調書を作成し提出いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長

ご苦労様でございました。報告が終わりました。ご意見等ございませんか。それでは、お諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承することにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。

よって、本件については、報告のとおり了承することに決しました。

日程第5 議案第11号「農地法第3条の規定による許可について」を議題といたします。会長に代わり、事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 はい。ご説明申し上げます。

議案第11号 「農地法第3条の規定による許可について」次の農地について、農地法第3条第1項の規定により許可申請があったので、可否を求める。

番号1

申請人 譲受人 白鷹町大字〇〇〇〇番地〇 氏名 〇〇 〇〇
譲渡人 山形市〇〇〇〇番〇〇号 氏名 〇〇 〇〇

土地の表示

所 在 大字〇〇〇〇
地 番 〇〇〇〇地〇
地 目 畑
地 積 919㎡ 他4筆
経営面積 3101.17㎡

契約の種類等 所有権の移転（売買）
対価（10a当り） 総額 〇〇〇〇〇円
他 1件
説明は以上になります。

議 長

ご苦勞様でございました。説明が終わりました。次に担当委員より調査報告を求めます。

1番案件について、8番 齋藤永治郎委員よりお願いいたします。

なお、1番案件については、「新規就農者面談」を行っておりますので、調査報告に引き続き、齋藤永治郎 農地部会長より、面談結果等について報告をお願いします。

齋藤永治郎委員 はい、議長。

議 長 はい、齋藤委員。

齋藤永治郎委員 1番案件について、調査のご報告をいたします。

9月13日、わたくしと、小関清喜 農地利用最適化推進委員の2名で調査を行いました。

機械の所有状況につきましては、トラクター1台を所有しております。

労働力の確保状況につきましては、本人とのことです。

技術は本人が30年の経験があり問題ないと思われます。

初めての農地取得であり、遊休農地はございません。

取得する農地は確認しております。

必要な農作業に常時従事すると認められます。

取得後の経営面積は3101.17㎡となり、下限要件を満たしております。

権利を取得する農地の周辺の農地に、支障を生ずるおそれはありません。

以上、ご報告いたします。

議 長

調査報告に引き続き、面談の報告をお願いします。

齋藤永治郎 農地部会長 はい。〇〇〇在住の〇〇 〇〇さんについては

9月15日に、私のほか、児玉匡樹 農地副部会長、小林孝次会長、小関清喜推進委員、橋本補佐と「新規就農者面談」を実施いたしまして、ご本人から提出された「営農計画書」に基づいて聞き取りを行いました。

〇〇 〇〇さんは、〇〇〇〇に所属しており、すでに30年の農業経験があります。

これまで、実家の畑や近くの畑を耕作していましたが、鳥獣被害が拡大し、

耕作が難しくなったため、ほかの農地を探していたところ、この度、家屋付きでの農地を購入できることとなったものです。

荒砥乙地内の畑を購入し、合計3101.17㎡を取得するものです。

今後、野菜、わらび等の栽培を行っていききたいとのことでした。

すでに十分な経験があり、引き続き、農業をやっていききたいという意欲が見られ、今後適正に農地が管理されるものと判断いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長 つづいて、2番案件について、8番 齋藤永治郎委員よりお願いいたします。

なお、2番案件についても、「新規就農者面談」を行っておりますので、調査報告に引き続き、齋藤永治郎 農地部会長より、面談結果等について報告をお願いします。

齋藤永治郎委員 はい、議長。

議 長 はい、齋藤委員。

齋藤永治郎委員 2番案件について、調査のご報告をいたします。

9月13日、わたくしと、小関清喜 農地利用最適化推進委員の2名で調査を行いました。

機械の所有状況につきましては、トラクター2台、軽トラック2台、乗用草刈機1台を所有しております。

労働力の確保状況につきましては、本人と父のことです。

技術は本人が2年、父が40年の経験があり問題ないと思われれます。

初めての農地取得であり、遊休農地はございません。

取得する農地は確認しております。

必要な農作業に常時従事すると認められます。

取得後の経営面積は5113㎡となり、下限要件を満たしております。

権利を取得する農地の周辺の農地に、支障を生ずるおそれはありません。

以上、ご報告いたします。

議 長

調査報告に引き続き、面談の報告をお願いします。

齋藤永治郎 農地部会長 はい。〇〇在住の〇〇 〇〇さんについては

9月15日に、私のほか、児玉匡樹 農地副部会長、小林孝次会長、小関清喜推進委員、橋本補佐と「新規就農者面談」を実施いたしまして、ご本人から提出された「営農計画書」に基づいて聞き取りを行いました。

〇〇 〇〇さんは、家族の農地において果樹を栽培するなど、すでに2年の農業経験があります。

この度、初めて自身名義で農地を賃貸するもので、菖蒲地内の畑を賃借するもので、菖蒲地内の畑を賃借し、合計5 1 1 3 m²を取得するものです。

賃借する農地では、桃の栽培を予定しており、桃7品目を栽培していきたいとのことです。

繁忙期には、父と2人で作業をしていくとのことで、実家のリンゴ栽培の時期とも重ならないよう調整しながら作業をしていくとのことです。

なお、農地については、荒廃農地の再生を目的とした、県の「人・農地リニューアル事業」を活用し整備していく予定です。

農業をやっていききたいという意欲が見られ、今後適正に農地が管理されるものと判断いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長

報告が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思いますがご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。1番案件及び2番案件について、許可することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって1番案件及び、2番案件について許可することに決しました。

日程第6 議案第12号「農用地利用集積計画の決定について」を議題いたします。会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 はい。ご説明申し上げます。

議案第12号 「農用地利用集積計画の決定について」農業経営基盤強化促進法第18条の規定により、令和2年度 第4回白鷹町農用地利用集積計画の決定を求める。公告予定年月日は令和2年9月28日となります。

【新規】

番号 1

譲受人 ○○○○○○ ○○○○
譲渡人 白鷹町大字○○○○番地○○ 氏名 ○○ ○○

土地の表示

所 在 大字○○○○○
地 番 ○○番地○
地 目 田
地 積 2 8 0 0 m²
契約の種類等 賃貸借権の設定（10年）
賃借期間 令和2年9月28日～令和12年11月30日
土地引渡時期 令和2年9月28日
対価（10a当り） ○○○○○円
他 6件
説明は以上になります。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思ますが、ご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。1番案件から7番案件について、計画のとおり決定することに、賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって提案のとおり、第4回白鷹町農用地利用集積計画を決定しました。

日程第7 議案第13号 「農用地利用集積計画作成の要請について」を議題といたします。会長に代わり、事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 はい。ご説明申し上げます。

議案第13号 「農用地利用集積計画作成の要請について」農業経営基盤強化促進法第15条第4項に基づき、白鷹町長に対し、農用地利用集積計画作成を次のとおり要請する。

1. 譲受人 白鷹町大字〇〇〇〇番地 氏名 〇〇 〇〇

2. 譲渡人及び権利を設定する土地の表示等

住所 白鷹町大字〇〇〇〇番地〇

氏名 〇〇 〇〇

土地の所在 大字〇〇〇〇

地番 〇〇〇〇

地目 田

地積 2000㎡

利用目的 水稻

総額 〇〇〇〇〇〇円

3. 権利の設定等の内容

権利の内容 所有権移転

法律関係 売買

権利の設定 令和2年10月28日

支払期限 令和2年10月28日

土地の引き渡し時期 令和2年10月28日

1. 譲受人 白鷹町大字〇〇〇〇番地 氏名 〇〇 〇〇

2. 譲渡人及び権利を設定する土地の表示等

住所 白鷹町大字〇〇〇〇番地〇

氏名 〇〇 〇〇

土地の所在 大字〇〇〇〇

地番 〇〇〇〇番地〇

地目 田

地積 1794㎡

利用目的 水稻

総額 〇〇〇〇〇〇円

3. 権利の設定等の内容

権利の内容 所有権移転

法律関係 売買

権利の設定 令和2年10月28日

支払期限 令和2年10月28日

土地の引き渡し時期 令和2年10月28日

説明は以上になります。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑・討論を打ち切り採決いたします。本案件について、提案のとおり農用地
利用集積計画の作成を要請することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって本案件は、提案のとおり決定しました。

以上で、本総会に付議された案件は全部終了いたしました。
これをもって、第4回白鷹町農業委員会総会を閉会いたします。大変ご苦勞様
でした。

白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項により、第4回白鷹町農業委員会
総会の議事録に署名いたします。

令和2年9月25日

白鷹町農業委員会議長 _____

議事録署名委員 _____

議事録署名委員 _____